

平塚市地域包括支援センター ○○ 令和元年度事業計画書及び評価表

新 様 式 (記入例)

1 介護予防ケアマネジメント事業等

(1)前年度の取り組みに対する評価・実績					(2)主な地域課題					(3)主な地域課題の改善策・解消策					(4)今年度の取り組み・重点事項					(5)取り組みに対する全体評価(前期)					(6)取り組みに対する全体評価(年間)														
<p><例> サロン活動が活発な地域であり、包括としては、サロンの支援を通して、地域内の高齢者の状態把握を行った。圏域内10団体のサロン開催時に必要に応じて訪問し活動を充実させるための助言やフレイルの普及啓発をしたほか、サロン参加者の内状態悪化が疑わしい者がいたため、別途対象者宅を訪問し、基本チェックリストを実施のうえ通所型サービスCに繋げた例もあった。</p>					<p><例> ○圏域内にどのような閉じこもり高齢者が何人程度いるのか民生委員との連携や訪問などにより把握する。 ○閉じこもり高齢者の状態悪化を確認し、悪化が見られる者は基本チェックリストを実施するなど総合事業サービスに繋げる。 ○閉じこもり高齢者の外出促進に繋がるような目的・内容を設定し、直営のサロンなどで、定期開催する。</p>					<p><例> 閉じこもり高齢者について、民生委員と連携し、訪問などを行った結果、○○人と一定の方の把握に繋がった。訪問したうち状態悪化が見られる高齢者が2人いたため、基本チェックリストを実施し、通所型サービスCに繋げることができた。後期は、把握した状況の分析を踏まえ、閉じこもり高齢者が定期的に通える場所を創出するため、外出の動機づけや不安解消に取り組む必要がある。</p>					<p><例> 前年度より圏域内のサロン活動の活性化を図っているが、サロン参加者が固定化しており、サロンに参加していないような、閉じこもり高齢者が一定数いることがわかった。地域と関わりがない方を把握し、外出促進に繋げる必要がある。</p>					<p><例> 前年度より圏域内のサロン活動の活性化を図っているが、サロン参加者が固定化しており、サロンに参加していないような、閉じこもり高齢者が一定数いることがわかった。地域と関わりがない方を把握し、外出促進に繋げる必要がある。</p>					<p><例> 前年度より圏域内のサロン活動の活性化を図っているが、サロン参加者が固定化しており、サロンに参加していないような、閉じこもり高齢者が一定数いることがわかった。地域と関わりがない方を把握し、外出促進に繋げる必要がある。</p>					<p><例> 前年度より圏域内のサロン活動の活性化を図っているが、サロン参加者が固定化しており、サロンに参加していないような、閉じこもり高齢者が一定数いることがわかった。地域と関わりがない方を把握し、外出促進に繋げる必要がある。</p>					<p><例> 前年度より圏域内のサロン活動の活性化を図っているが、サロン参加者が固定化しており、サロンに参加していないような、閉じこもり高齢者が一定数いることがわかった。地域と関わりがない方を把握し、外出促進に繋げる必要がある。</p>				
方針番号	内容(何を、どのように)	実施時期・回数	場所	担当者	前期評価	実績・評価理由	市確認結果	年間評価	実績・評価理由	市確認結果																													
①介護予防把握事業の推進(フレイル状態像の把握)	<例> 圏域内の通いの場(10団体)へ出張フレイル講座を行う。県のパンフレットに沿って普及啓発するとともに、フレイル状態が疑わしい方がいた場合は、フレイルチェック測定会への参加を促す。	前期 5団体 後期 5団体	通いの場開催場所	保健師を中心に全職種	C	計画通り、通いの場5団体へ出張フレイル講座を行った。計5回の内、フレイル状態が疑わしい参加者が3名いたため、フレイルチェック測定会への参加を促すことができた。	計画どおり圏域内のサロンへ出張フレイル講座を実施し、参加者の状態確認ができてきていることを確認した。	B	計画どおり、通いの場10団体へ出張フレイル講座を行った。年間を通してフレイル状態が疑わしい参加者が5名いたため、フレイルチェック測定会への参加を促すことができた。また、当事業を通して圏域内の通いの場には支援者になれるような元気高齢者が多数いることが確認できた。フレイルサポーターとしての活動の場を案内したところ2名が養成に繋がる等、フレイル状態像の把握だけでなく、支援者の発掘をすることができた。	年間を通して、滞りなく、出張フレイル講座の実施ができてきていることを確認した。また、この事業を通して、支援者を発掘する等、計画以上の取組ができてきていることを確認した。																													
②サロンの開催支援																																							
③介護予防、健康長寿等に関する講座、講演会の開催																																							
④適正な介護予防ケアマネジメントの実施																																							
⑤通所型サービスの利用者の利用後のフォローについて																																							
⑥総合事業における多様なサービスの利用促進																																							
⑦加齢による機能低下の改善																																							
⑧外出の促進(閉じこもり高齢者の把握等)	<例> ①前期は、民生委員と連携のうえ、閉じこもりの方の状況把握に努める。 ②後期は、閉じこもっている理由など、①の状況を分析し、外出促進に繋がるテーマやターゲットを設定のうえ、サロン・教室等を実施する。	①前期 ②後期(10月以降毎月)	センター内や○○公民館などを検討中	全職種	C	①民生委員と連携し、○○名の閉じこもりの方と繋がった。状況の分析は次のとおり。 ・○○ ・○○ 後期は、分析結果を踏まえ、○○をテーマとしたサロンを月1で開催する。	民生委員との連携により、計画どおり閉じこもり高齢者の把握をし、分析に繋がっていることを確認した。	C	②次のとおり、計画どおりサロンを開催した。 ・○月○日 テーマ「○○」、参加者○○人 ・○月○日 テーマ「○○」、参加者○○人 ・○月○日 テーマ「○○」、参加者○○人 ・○月○日 テーマ「○○」、参加者○○人 ・○月○日 テーマ「○○」、参加者○○人 ・○月○日 テーマ「○○」、参加者○○人	前期に行った閉じこもり高齢者の分析結果をもとにしたサロンの開催が計画どおりできていることを確認した。																													

<作成の流れ>
(1) → (2) → (3) → (4) → (5) → (6) → (7) → (8) → 次年度(1)

1 介護予防ケアマネジメント事業等

旧 様 式

今年度の取り組み・重点事項					取り組みの評価					
	内容(何を、どのように)	実施時期・回数	場所	担当者	前期 評価	評価の理由説明	担当確認欄	年間 評価	評価の理由説明	担当確認欄
②サロンの開催支援										
③介護予防、健康長寿等に関する講座、講演会の開催										
④基本チェックリストの実施										
⑤適正な介護予防ケアマネジメントの実施										
⑥通所型サービスCの利用者の利用後のフォローについて										
⑦総合事業における多様なサービスの利用促進										
⑧加齢による機能低下の改善										